

公益財団法人日本刀文化振興協会

平成 31 年度事業報告

(平成 30 年 12 月 1 日～令和元年 11 月 30 日)

1. 公益目的事業

① 第 12 回刀職者実技研修会<公 1>

会期：令和元年 8 月 23 日～25 日の 3 日間

会場：坂城町中心市街地コミュニティセンター（長野県）

参加：5 職種 19 名参加。（作刀 1 名、研磨 4 名、鞘 4 名、白銀 6 名、柄巻 4 名）

講師 13 名。その他見学者多数

② 刀剣類の保存に関わる部分修復技術研修会（研磨・白鞘・刀装具）<公 1>

（文化庁「平成 31 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として申請）

会場（開催時期）：佐野美術館（6 月 17 日（月）～19 日（水））

講師：6 名 研修生：6 名

③ 日本刀・刀装具鑑賞会、講演会、講習会<公 2>

1) 公開鑑賞会

4 月 6 日（土）

会場：神田公園区民館「内神田集会室」

参加者：6 名

10 月 5 日（土）

会場：神田公園区民館「内神田集会室」

参加者：11 名

2) 特別鑑賞会（日本刀研究委員会鑑賞会）

5 月 21 日（火）

会場：目白庭園「赤鳥庵」

参加者：23 名

11 月 19 日（火）

会場：目白庭園「赤鳥庵」

参加者：19 名

④ 第 10 回新作日本刀・刀職技術展覧会<公 4>

主催：公益財団法人日本刀文化振興協会、長野県埴科郡坂城町、坂城町鉄の展示館

共催：信濃毎日新聞社ほか

部門：作刀、研磨、外装、押形

会期：令和元年 5 月 18 日（土）～8 月 25 日（日）

会場：長野県坂城町鉄の展示館

後援：文化庁、経済産業省、長野県、坂城町教育委員会、長野放送、信越放送、

テレビ信州長野朝日放送、上田ケーブルテレビジョン

授賞：文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、（特別賞）長野県知事賞、信濃毎日新聞社賞、

坂城町町長賞

(1) 入館者数：3,152 人(内招待券 157 人)

参考 第 9 回 入館者数：2,642 人(内招待券 100 人)

(2) 出品・審査

審査会：平成31年4月10日(水)～12日(金) 会場：鉄の展示館

審査員：19名 内外部審査員4名

出品：35点(内入賞26点) (展示35点)、審査員・招待：22点、 合計57点

⑤ 第14回お守り刀展覧会(後援)〈公4〉 主催：全日本刀匠会

内容：全日本刀匠会会員製作の新作刀及び外装の審査・授賞・展観

坂城会場、林原会場の2カ所(13回展～14回展と期をまたぐ)

⑦ 刀文協・刀匠会・日刀保3団体合同「平成の名刀・名工展」開催(巡回展)

林原美術館～刀剣博物館～坂城鉄の展示館で開催

2. 収益事業

①新作日本刀の販売〈収1〉

②日本刀・刀装具等の保存・修理の受託〈収2〉

- 1) 長野市(松代文化施設管理事務所)、まちづくり坂城(坂城町)、
個人愛刀家より研磨依頼

3. その他

広報活動の強化

- ・新しいハンディタイプの協会案内の制作配布実施。
- ・刀文協ツイッターの配信開始。

イベント参加

- ・京王プラザホテルでの展示会開催(4月25日～6月27日)

会員の利便性向上

- ・海外向けペイパル(PAYPAL)の利用開始。

以上